

はにわ通信

No.211 平成24(2012)年10月号

特別展特集号

【はにわ館開館10周年記念特別展はじまる】

平成25年3月、松阪市文化財センターはにわ館は開館10周年をむかえます。これを記念して10月6日(土)から、特別展「ねむれる王たちの至宝-出土品からみた古墳世界-」を開催します。

宝塚1号墳は、遺跡保護の立場から、古墳内部の発掘調査をおこなっていません。今もなお、その内部は多くの謎に包まれています。今回の展示は少しでもその謎に迫ろうと企画しました。

県外の貴重な歴史資料を、松阪にいながらにご覧いただくチャンスでもあります。この機会をお見逃しなく。



兵庫県姫路市宮山古墳出土品
(重要文化財)

こんなきれいなアクセサリー、宝塚1号墳にもあるのかな。

【王のねむる場所】古墳によって様々な造りをしています。



昼飯大塚古墳頂部の推定図 (中井正幸氏著『歴大塚古墳』から抜粋し、着色しました。)

宝塚1号墳は、実際に掘って見たわけではありませんが、レーダーや磁気探査といった科学の力で、②の粘土郭であることが判明しています。さらに、1号墳に埋葬されたのは1人と考えられています。

岐阜県大垣市 昼飯大塚古墳

ひとつの穴に、驚きの3種の埋葬施設!

- ① 竪穴式石室
- ② 粘土で木棺を覆ったもの(粘土郭)
- ③ 木棺を直接埋めたもの(木棺直葬)

3人の関係について詳しいことはわかっていませんが、血縁関係者とする説があります。

【王と共にねむるモノ】時代や、どのような力をもつ王であったかで異なります。



あそびつかこふん 遊塚古墳出土品

岐阜県大垣市 遊塚古墳

5世紀前半につくられた地域の王の墓で、金属製品をまねて作った石製品や、大刀・鏃といった鉄製武器、工具類などが埋葬施設からみついています。

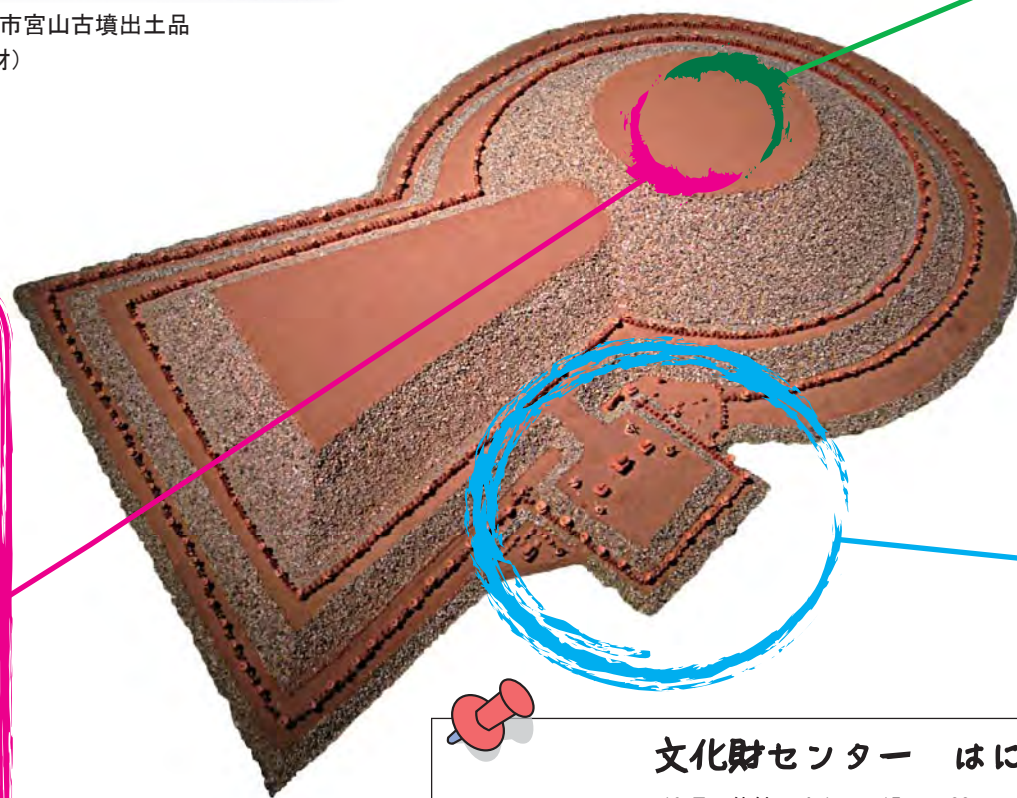
宝塚1号墳は、5世紀はじめにつくられた伊勢地域の王の墓です。あなたは、どちらの副葬品の方が近いと思いますか?



ベンシヨ塚古墳出土品

奈良県奈良市 ベンシヨ塚古墳

5世紀中ごろの古墳で、鉄製の甲冑や、馬具がみついています。当時としては新しいタイプの副葬品といえます。(奈良市指定文化財)



【いろいろな埴輪たち】埴輪は、それぞれに意味があり、様々な思いが込められています。



いましろつかこふん 今城塚古墳の人物埴輪と家形埴輪
あらまきこふん 荒蒔古墳出土の馬形埴輪

大阪府高槻市 今城塚古墳

継体大王の墓とされる古墳で、人の背丈ほどもある家形埴輪など大迫力の埴輪たち。その並び方は王権の継承に関する表現とする説があります。

宝塚1号墳は、造り出しで多彩な埴輪がみつきり、特に船形が有名です。馬形埴輪の登場により船形埴輪は数を減らし、やがて消滅します。この現象は、魂の乗り物が馬へと変化していったことを表します。

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 10月の催し物予定

10月の休館日は1日・15日・22日です。開館時間は9時～17時です(入館は16時30分まで)。

【はにわ館】 入館料100円(18歳以下無料。)

- 第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」
- 第2展示室 ■はにわ館開館10周年記念特別展「ねむれる王たちの至宝-出土品からみた古墳世界-」10/6(土)～11/25(日)
- ロビー ■灯りコンサート～声楽の夕べ～ソプラノ岡本愛子 with コーラス若草 10/13(土) 17:30～19:00 入場無料
- ワークショップ「勾玉ネックレスをつくろう」10/14(日)・11/18(日) 10:00～12:00、13:30～16:00(随時受付) 材料費100円、先着50名
- ※その他、関連行事多数あり。詳細は広報、市ホームページで確認ください。

【ギャラリー】 入場無料

- 第1・2・3ギャラリー ■第53回松阪市展 第1部(絵画、彫刻・工芸) 10/6(土)～10/14(日)*最終日は15:00まで
- 第53回松阪市展 第2部(写真、書道) 10/27(土)～11/4(日)*最終日は15:00まで



バーコード読み取り
(文化財センター情報)